


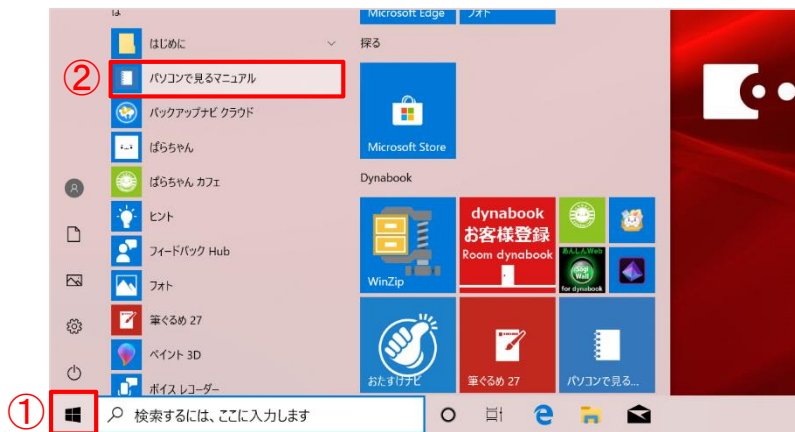
PCを使用していく内に動作が遅くなる等不具合が生じ、Windowsが起動しなくなってしまう可能性があります。PCを購入後すぐにリカバリーメディア・回復ドライブを作成しておくことと購入時や正常時の状態に復元できますので作成しておくことを推奨します。

■リカバリーメディアを作成する


1. リカバリーメディア用のフォーマット済USBメモリ16GB以上を用意し、PCに差し込みます。(外付けのDVDディスクドライブ等をお持ちの方はDVD、BD等を必要数用意してください)
2. ①スタートボタン  をクリックします。メニューから②「パソコンで見るマニュアル」をクリックし「1章④リカバリーメディアを作る」の指示に従って作業を行ってください。

・参考URL『はじめてのdynabook』

<http://dynabook.com/assistpc/beginner/hajimete/recoverymedia.htm>



■回復ドライブを作成する※作業完了まで数時間かかることがありますのでご注意ください

1. 回復ドライブ用のフォーマット済USBメモリ(32GB以上推奨)を用意し、PCに差し込みます。
2. スタートボタン  横の検索ボックスで「回復ドライブの作成」を検索し、クリックします。
3. ユーザーアカウント制御ウィンドウが表示されるので「はい」をクリックします。



4. 「システムファイルを回復ドライブにバックアップします」にチェックを入れ「次へ」をクリックし、USBを選択後「次へ」をクリックします。「作成」をクリックし、完了までしばらくお待ちください。※個人用ファイル、設定、プログラムは回復ドライブに含まれません。



実験、レポート等作成した個人用ファイルは自身でバックアップして管理してください。
保存先：OneDrive、USBメモリ等

